一般社団法人四日市青年会議所2025年度

8月度例会及びサルビア基金交付金事業

70周年記念委員会

地域活性化委員会

1. 合同開催におけるメリット

①2委員会で動員するため、参加動員数の増加が見込める。

②予算規模が拡大するため、事業内容の幅が広がる。

③委員会を超えたチームワークが構築され、奉仕、友情の機会がより一層感じられる。

④2委員会の視点で事業構築するため、事業内容や実施による工夫などの考えの幅が広がり、より密度の高い事業構築が可能となる。

2. 合同開催におけるデメリット

①予算の按分が発生し、議案構築が複雑化する。

②合同の委員会、小委員会が増え、日程調整がしづらくなる。

③報告議案の擦り合わせが必要となり、負担が増加する。

④事業内容や実施による工夫などの考えの幅が広がる半面、意思決定が難しくなる。

⑤必要書類が増え、負担が増加する。

3. 次年度への提言

①事業を合同開催する場合は、予算の按分や議案の擦り合わせなどの負担を軽減させるために、できる限り議案を一本化すると良い。

以上